



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.68

令和3年2月8日

文責：校長 伊藤孝行

「宿題やったの」の効果は低学年限定？②

前号①からの続きです。

【心理的リアクタンスとは、どんなこと？】

人間は生まれながらに「自分の行動は、自分が選択したい」という欲求をもっています。

自分から宿題をやろうとしていたところに、自分の行動を他人に決められた「宿題やったの」の言葉で「選択の自由が奪われた」と感じ、反射的に反発・抵抗する態度を取ってしまいます。それを「心理的リアクタンス」と言います。

保護者の皆様も子どもの頃、親から「宿題やったの」「早く寝たら」と言われ反発したことがあると思います。それには、こういった心理が働いていたからなのです。

【では、どうしたらよいのでしょうか？】

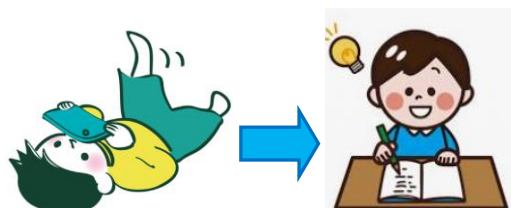
まずは、「子どもが宿題をやっていないとか、勉強をやる気がない」という前提で子どもを見ないことです。しかし、以前にも述べましたが100%有効な方法はありません。まず、子どもを信用して声かけを工夫するところから始めませんか。

親「宿題順調に進んでいる？」

こう聞かれたとき、進んでいたり終わっていたりしたら「進んでいるよ」「終わったよ」と答えることができるし、やっていなかったら「あっ、やらなきゃ」となります。

親「宿題あるの？晩ご飯の前にやる後にする？」

と、家庭のスケジュールの中で考えさせると「晩御飯の前」と言うかもしれません。



子どもに自分の行動を自分で選択させる声かけをしていくと、子どもが自分で選んで行動する回数が増えてくると思います。

前号でも述べましたが、低学年の子どもは、

親から声をかけられると頑張ります。しかし、自我が芽生えてくる3年生くらいになると、自分のことを自分で決められないストレスから逆効果になることもあります。

そこで、子どもを変えるには、親が子どもを信じることと、子どもの心理を理解した上でかける言葉を選ぶことが重要なポイントです。

2月11日は建国記念の日 or 建国記念日？

「建国記念の日」と「建国記念日」どちらも耳にしたことがあると思います。どちらが正しいのでしょうか？

祝日法という法律では、2月11日は「建国をしのび国を愛する心を養う日」として1966年に「建国記念の日」に定められました。ということで「建国記念の日」が正式名称です。



もともとは初代天皇の神武天皇が即位した日を「紀元節」として祝日にしていましたが、戦後GHQの命令で廃止されました。

歴史上、神武天皇は神話上の人物で実在しないとされているため、1966年日本国の誕生そのものを祝おうと「建国記念の日」となりました。

タブレット端末一人一台の時代へ向けて

今年度中に全ての子どもにタブレット端末が配置される計画が進んでいます。



先日、日和田小にも300台の新しいタブレットが納入されました。通信環境整備工事(2/10～18)とタブレットの初期設定等が終わり、準備が整いましたら子どもたちに配付し、効果的に活用を進めていきます。